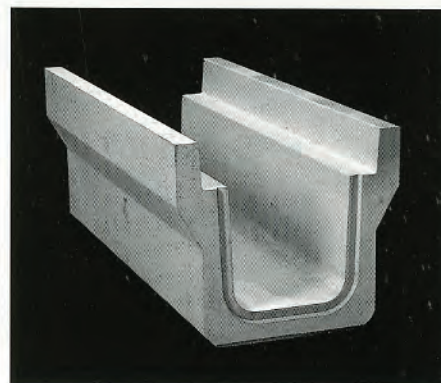
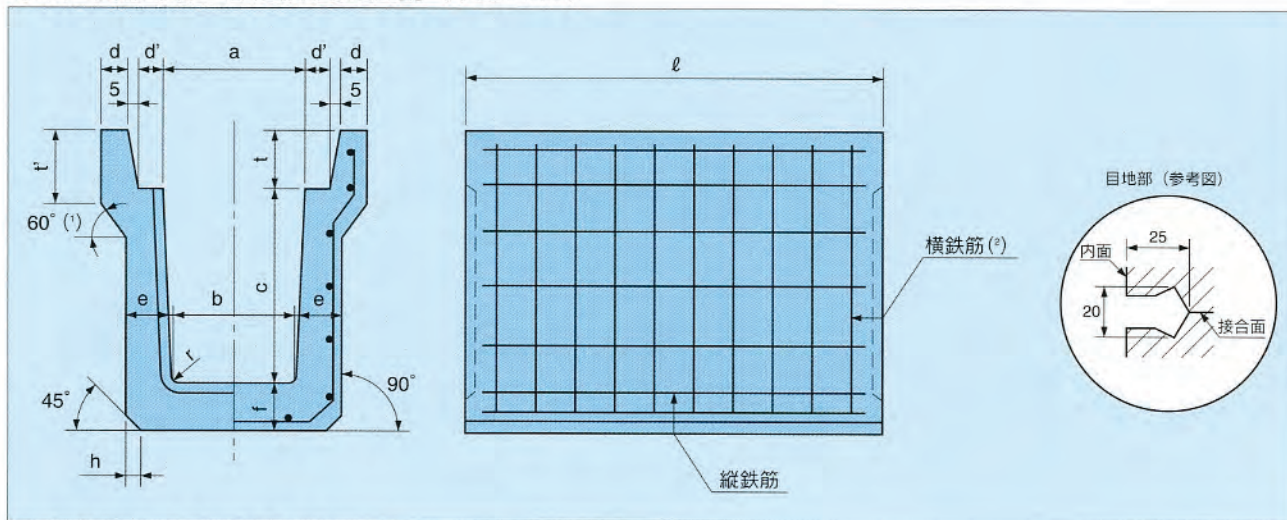


# 落ちふた式U形側溝 (本体) (1種)

(JIS A 5372)



本体の形状、寸法及び配筋 (単位: mm)



注(1)  $60^\circ$  を  $45^\circ$  とすることができる。

注(2) 横鉄筋の隅角部の折曲げ形状は、規定しない。

備考 面取り、切欠き、実用上差し支えない範囲で適切な凹凸のような、形状に影響を与えず強度を損なわない程度の加工は、差し支えない。本体の重心位置などに、製品の強度に影響を及ぼさない程度の大きさのつりあなを設けてもよい。また、つり上げ具及び接合具を付けてもよい。

寸法・配筋・重量表

種類	呼び	寸法 (mm)											鉄筋 <sup>(3)</sup>						参考重量 (kg)		
		a	b	c	d	d'	e	f	h	t	t'	r	$\ell$	横鉄筋		縦鉄筋		1m	2m		
														外側鉄筋	底版内側鉄筋	径	数量(本)				
1種	250	250	230	250	40	55	55	55	20	90	120	50	2000	4.00	10	6	—	4.00	11	144	289
	300A	300	280	300	40	55	60	60	20	95	120	50	又は	又は				又は	11	173	348
	300B	300	270	400	40	55	65	65	20	95	120	50	1000	W4				W4	13	209	422
	300C	300	260	500	40	55	70	70	20	95	120	50		5.00					15	247	501
	400A	400	370	400	40	55	65	65	20	110	135	50		又は					14	227	459
	400B	400	360	500	40	55	70	70	20	110	135	50		W5					16	267	541
	500A	500	460	500	45	60	70	70	20	125	150	50							17	295	602
	500B	500	450	600	45	60	75	75	20	125	150	50	D6,W6又は6.0						21	338	693

注(3) 鉄筋の材質及び径は、それぞれ次に示すJISの種類及び径に該当する。

4.00又は5.00: JIS G 3532に規定する普通鉄線又はコンクリート用鉄線 (円形) で、線径が4.00mm又は5.00mmのもの。

6.00: JIS G 3532に規定する普通鉄線若しくはコンクリート用鉄線 (円形) 又はJIS G 3112に規定する丸鋼で、線径が6.00mmのもの。

D6又はD10: JIS G 3112に規定する異形棒鋼、JIS G 3532に規定するコンクリート用鉄線 (異形) 又はJIS G 3551に規定する鉄筋格子 (異形棒鋼) で、径 (公称線径) がD6(6) 又はD10(10) のもの。

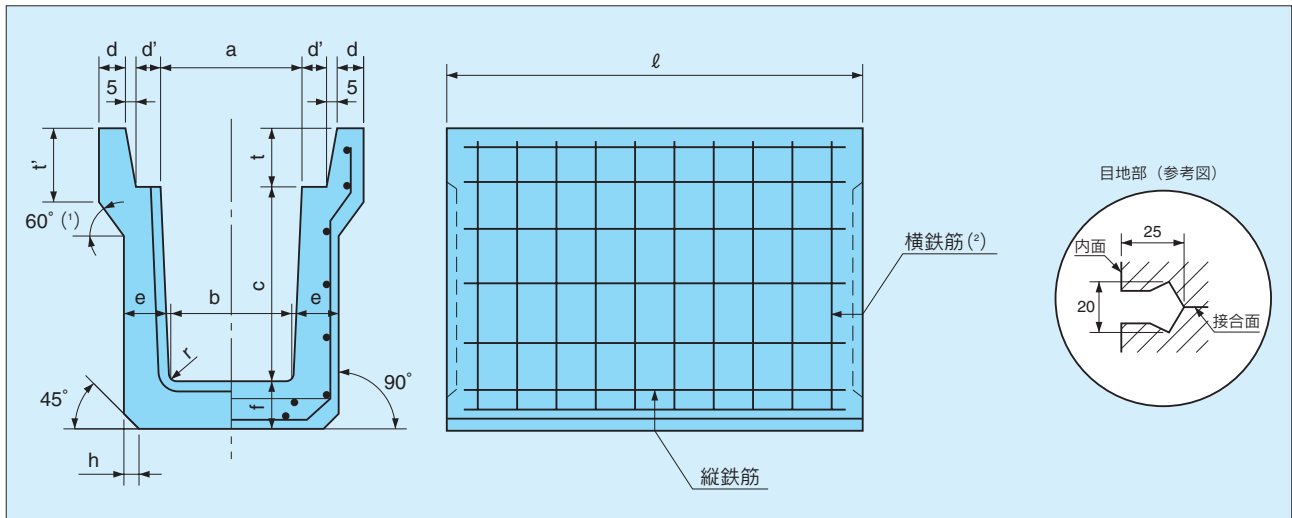
W4、W5、又はW6: JIS G 3551に規定する溶接金網 (丸鉄線又は異形鉄線) で、線径 (公称線径) が4.00(4)mm、5.00(5)mm又は6.00(6)mmのもの。

# 落ちふた式U形側溝 (本体) (3種)

(JIS A 5372)



本体の形状、寸法及び配筋 (単位: mm)



注(1) 60°を45°とすることができる。

(2) 横鉄筋の隅角部の折曲げ形状は、規定しない。

備考 面取り、切欠き、実用上差し支えない範囲で適切な凹凸のような、形状に影響を与えず強度を損なわない程度の加工は、差し支えない。  
本体の重心位置などに、製品の強度に影響を及ぼさない程度の大きさのつりあなを設けてもよい。  
また、つり上げ具及び接合具を付けてもよい。

## 寸法・配筋・重量表

種類	呼び	寸法 (mm)											鉄筋 <sup>(3)</sup>						参考重量 (kg)				
													横鉄筋				縦鉄筋						
		外側鉄筋		底版内側鉄筋		縦鉄筋		数量(本)		径	数量(本)	1m	2m										
		材質及び径 <sup>(3)</sup>	数量(本)	1=2000	1=1000	材質及び径 <sup>(3)</sup>	数量(本)	1=2000	1=1000														
3種	250	250	230	250	45	55	65	65	30	90	120	50	2000	5.00	20	10	5.00	20	10	4.00	13	166	333
	300A	300	280	300	50	55	70	70	30	95	140	50	又は W5	24	12	又は W5	24	12	又は		13	208	419
	300B	300	270	400	50	55	70	70	40	95	140	50	1000	D6	19	11	D6	10	6	W4	15	234	471
	300C	300	260	500	50	55	80	80	40	95	140	50	又は	21	11	又は	11	6	17		291	581	
	400A	400	370	400	55	55	70	70	40	110	140	50	W6	23	12	W6	12	6	17	257	517		
	400B	400	360	500	55	55	80	80	40	110	140	50		23	12		12	6	19	316	635		
	500A	500	460	500	60	60	80	80	40	125	155	50	23	12	12	6	20	348	700				
	500B	500	450	600	60	60	90	90	40	125	175	50	25	13	13	7	24	423	851				

注(3) 鉄筋の材質及び径は、それぞれ次に示すJISの種類及び径に該当する。

4.00又は5.00: JIS G 3532に規定する普通鉄線又はコンクリート用鉄線(円形)で、線径が4.00mm又は5.00mmのもの。

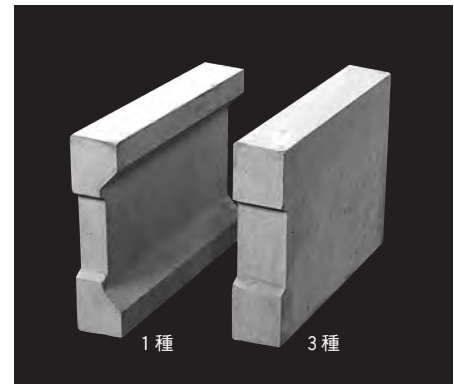
6.00: JIS G 3532に規定する普通鉄線若しくはコンクリート用鉄線(円形)又はJIS G 3112に規定する丸鋼で、線径が6.00mmのもの。

D6又はD10: JIS G 3112に規定する異形棒鋼、JIS G 3532に規定するコンクリート用鉄線(異形)又はJIS G 3551に規定する鉄筋格子(異形棒鋼)で、径(公称線径)がD6(6)又はD10(10)のもの。

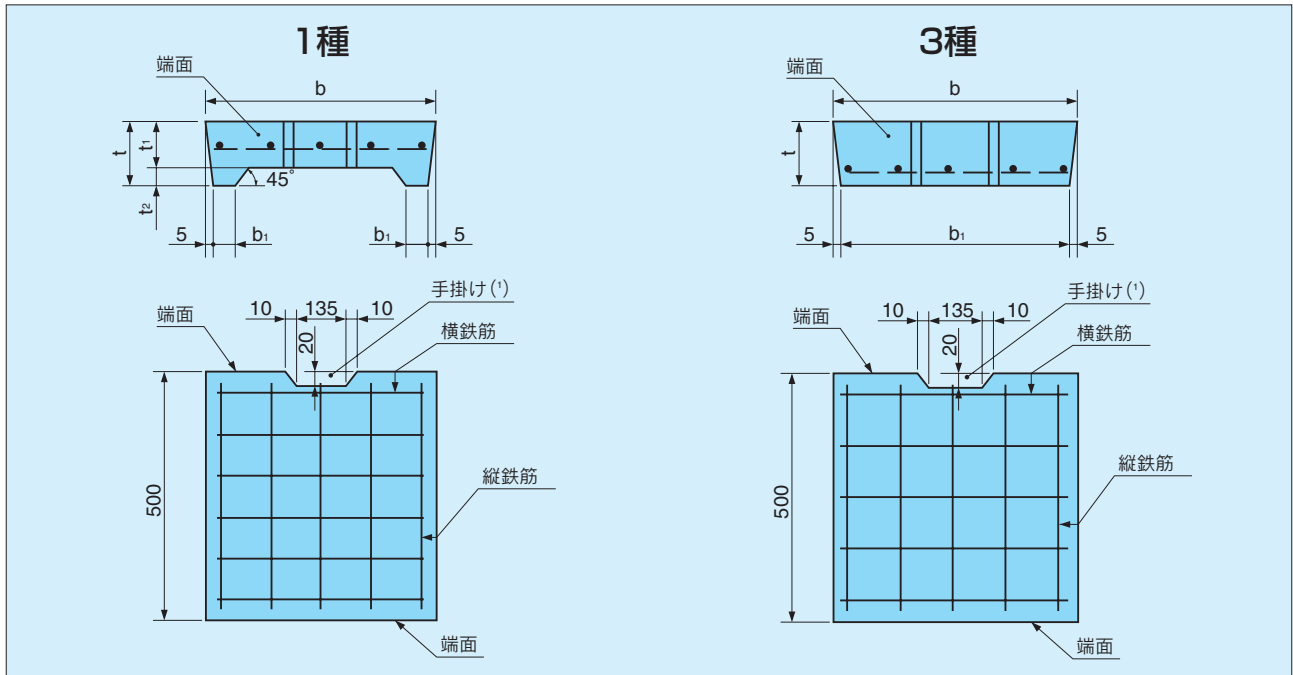
W4、W5、又はW6: JIS G 3551に規定する溶接金網(丸鉄線又は異形鉄線)で、線径(公称線径)が4.00(4)mm、5.00(5)mm又は6.00(6)mmのもの。

# 落ちふた式U形側溝(ふた)

(JIS A 5372)



ふたの形状、寸法及び配筋 (単位: mm)



注(1) 手掛けは、省くことができる。

備考 面取り、切欠き、露出面の模様、洗い出し、はつりなどのような、形状に影響を与えず強度を損なわない程度の加工は差し支えない。また、つり上げ具を付けてもよい。

## 寸法・配筋・重量表

種類	呼び	寸法 (mm)						配筋				参考重量 (kg)	
		b	b <sub>1</sub>	t	t <sub>1</sub>	t <sub>2</sub>	L	横鉄筋		縦鉄筋			
								材質及び径 <sup>(3)</sup>	数量(本)	材質及び径 <sup>(3)</sup>	数量(本)		
1種	250	362	50	90	55	35	500	4.00 又は W4	6	4.00 又は W4	3	29	
	300	412	51	95	55	40					4	33	
	400	512	51	110	65	45					5	47	
	500	622	56	125	75	50					6	65	
3種	250	362	352	90	-	-	500	D6又はW6 (ただし、異形鉄線に取る)	6	4.00又はW4	3	38	
	300	412	402	95							D10	4	45
	400	512	502	110								5	65
	500	622	612	125								6	91

注(3) 鉄筋の材質及び形は、それぞれ次に示すJISの種類及び径に該当する。

4.00又は5.00: JIS G 3532に規定する普通鉄線又はコンクリート用鉄線(円形)で、線径が4.00mm又は5.00mmのもの。

6.00: JIS G 3532に規定する普通鉄線若しくはコンクリート用鉄線(円形)又はJIS G 3112に規定する丸鋼で、線径が6.00mmのもの。

D6又はD10: JIS G 3112に規定する異形棒鋼、JIS G 3532に規定するコンクリート用鉄線(異形)又はJIS G 3551に規定する鉄筋格子(異形棒鋼)で、径(公称線径)が、D6(6)又はD10(10)のもの。

W4、W5、又はW6: JIS G 3551に規定する溶接金網(丸鉄線又は異形鉄線)で、線径(公称線径)が4.00(4)mm、5.00(5)mm、又は6.00(6)mmのもの。